

佐賀県主要経済統計速報

(2014年8月号)

〈目次〉

1 概況

・佐賀県の動向	1 頁
(参考) 全国の動向	2 頁
九州の動向	3 頁

2 主要統計の動き

(1) 個人消費	大型小売店販売額	4 頁
	乗用車新規登録台数	5 頁
(2) 住宅建設	新設住宅着工戸数	6 頁
(3) 公共工事	公共工事前払保証請負金額	7 頁
(4) 鉱工業生産	鉱工業生産指数	8 頁
	鉱工業出荷、在庫指数	9 頁
	陶磁器生産、出荷高	
(5) 雇用労働	所定外労働時間数	10 頁
	有効求人倍率	11・12 頁
(6) 企業倒産	企業倒産件数、負債金額	13 頁
(7) 物価	消費者物価指数	14 頁
(8) 金融	金融機関別貸出残高	15 頁
	貸出約定平均金利	
(9) 人口	人口、世帯	16 頁

3 佐賀県景気動向指数	17 頁
-------------	------

(注) 表中の p は速報値、r は確報値を表す。

平成26年8月28日 発行

佐賀県経営支援本部統計分析課

1 概況

佐賀県の動向

本県経済の最近の動向（対前年同月比）をみると、

- ・需要面では、大型小売店販売額（6月）は、全店販売額が3ヵ月連続で下回った。
乗用車新規登録台数（7月）は、12ヵ月連続で上回った。
新設住宅着工戸数（6月）は、2ヵ月連続で上回った。
公共工事前払保証請負金額（7月）は、2ヵ月振りに下回った。
- ・生産面では、鉱工業生産指数（6月）は、6ヵ月連続で上回った。
- ・雇用面では、有効求人倍率（就業地別）（6月）は、51ヵ月連続で上回った。
- ・企業倒産（7月）の件数は2ヵ月振りに下回り、金額は3ヵ月振りに下回った。
- ・金融機関（銀行）貸出金残高（7月）は、23ヵ月連続で上回った。

項目			対象月	数値	単位	対前年同月比・増減分		前月比・増減分	
県内需要	個人消費	大型小売店販売額	6月	51億64百万	円	△3.7%		△0.7%	
		全店販売額		—	円	△2.8%		—	—
		乗用車新規登録台数	7月	2,913	台	2.8%		11.2%	
	住宅建設	新設住宅着工戸数	6月	482	戸	22.3%		29.6%	
	公共工事	公共工事前払保証請負金額	7月	118億4百万	円	△33.5%		△1.3%	
生産	鉱工業生産指数（季節調整済）		6月	93.4		2.1%		△8.8%	
雇用	雇用情勢：有効求人倍率・就業地別（〃）		6月	1.06	倍	0.18ポイント		0.02ポイント	
企業倒産	企業倒産状況 (累計は年間ベース) (注)	倒産件数（当月）	7月	2	件	△5件		△2件	
		〃（累計）		22	件	△8件		—	—
		負債金額（当月）		76百万	円	△2億62百万		△44億20百万	
		〃（累計）		112億62百万	円	69億15百万円		—	—
物価	消費者物価指数（佐賀市）		6月	102.2		3.0%		△0.2%	
金融	金融機関（銀行）の貸出残高		7月	1兆1,825億	円	3.6%		0.5%	
景気動向指数	先行指数		5月	50.0	%	—	—	—	—
	一致指数			42.9	%	—	—	—	—
	遅行指数			66.7	%	—	—	—	—

（注） 企業倒産状況の矢印は、数値と逆方向を示す。

（注） 乗用車新規登録台数については、平成26年4月から日本自動車販売協会連合会福岡県自動車販売店協会及び全国軽自動車協会連合会調による。

(参考)

全国の動向

(1) 総論

景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。

- ・個人消費は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、増加傾向にあるものの、このところ弱い動きもみられる。
- ・輸出は、横ばいとなっている。
- ・生産は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、弱含んでいる。
- ・企業収益は、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は、慎重となっているものの、改善の兆しもみられる。
- ・雇用情勢は、着実に改善している。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、当面、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により一部に弱さが残るものの、次第にその影響が薄れ、各種政策の効果が発現するなかで、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクに留意する必要がある。

(2) 消費・投資などの需要動向

- ①**個人消費**は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ②**設備投資**は、増加増加傾向にあるものの、このところ弱い動きもみられる。
- ③**住宅建設**は、このところ減少テンポが緩やかになっている。
- ④**公共投資**は、堅調に推移している。
- ⑤**輸出**は、横ばいとなっている。
輸入は、このところ弱含んでいる。
貿易・サービス収支の赤字は、減少傾向にある。

(3) 企業活動と雇用情勢

- ①**生産**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、弱含んでいる。
- ②**企業収益**は、改善に足踏みがみられる。
- ③**倒産件数**は、おおむね横ばいとなっている。
- ④**雇用情勢**は、着実に改善している。

(4) 物価と金融情勢

- ①**消費者物価**は、緩やかに上昇している。
- ②**株価（日経平均株価）**は、15,200円台から15,600円台まで上昇した後、14,700円台まで下落し、その後15,500円台まで上昇した。
対米ドル円レートは、101円台から103円台まで円安方向へ推移した。

(以上、内閣府「月例経済報告 平成26年8月」平成26年8月26日)

(5) 国の景気動向指数（平成26年6月分CI・平成22年=100）

- ・**先行指数** 105.9 前月と比較して1.1ポイント上昇
- ・**一致指数** 109.7 前月と比較して1.5ポイント下降
- ・**遅行指数** 118.3 前月と比較して0.5ポイント上昇

(以上、内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」(改訂値) 平成26年8月19日)

(参考)

九州の動向

【総論】

九州・沖縄の景気は、緩やかに回復している。

個人消費は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減がみられているものの、消費者マインドに加えて雇用・所得環境の改善もあって、持ち直しつつある。住宅投資は、横ばい圏内で推移している。公共投資は、高水準で推移している。設備投資は、着実に持ち直している。輸出は、横ばい圏内で推移している。生産も、全体としては横ばい圏内で推移している。この間、一部では、増加に向けた動きもみられている。雇用・所得情勢をみると、労働需給は改善しており、雇用者所得も緩やかに持ち直している。

先行きについては、海外経済の動向等が製造業の生産や企業収益に及ぼす影響、それらが設備投資や雇用・所得、さらには家計の支出行動に及ぼす影響を注視していく必要がある。

【各論】

1 最終需要面の動向

- ・ **個人消費**は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減がみられているものの、消費者マインドに加えて雇用・所得環境の改善もあって、持ち直しつつある。
- ・ **住宅投資**は、横ばい圏内で推移している。
- ・ **公共投資**は、高水準で推移している。
- ・ **設備投資**は、着実に持ち直している。
- ・ **輸出**は、横ばい圏内で推移している。

2 生産面の動向

- ・ **生産（鉱工業生産）**は、全体としては横ばい圏内で推移している。この間、一部では、増加に向けた動きもみられている。

3 雇用・所得面等

- ・ **雇用・所得情勢**をみると、労働需給は改善しており、雇用者所得も緩やかに持ち直している。
- ・ **6月の消費者物価指数**（九州地区、生鮮食品を除く総合）の前年比は、消費税率引き上げの影響もあって、3%台前半となった（6月：+3.3%）。

4 金融面の動向

- ・ **5月の預金残高**をみると、個人・法人預金が増加していることを背景に、前年を上回った。なお、法人預金は高めの伸びが続いている。
- ・ **5月の貸出残高**をみると、住宅ローンや法人向け貸出を中心に、前年を上回った。
- ・ **6月の企業倒産**をみると、件数・負債総額とも前年を上回った。

（以上、日本銀行福岡支店「九州・沖縄の金融経済概況（8月）」平成26年8月4日）

2 主要統計の動き

(1) 個人消費

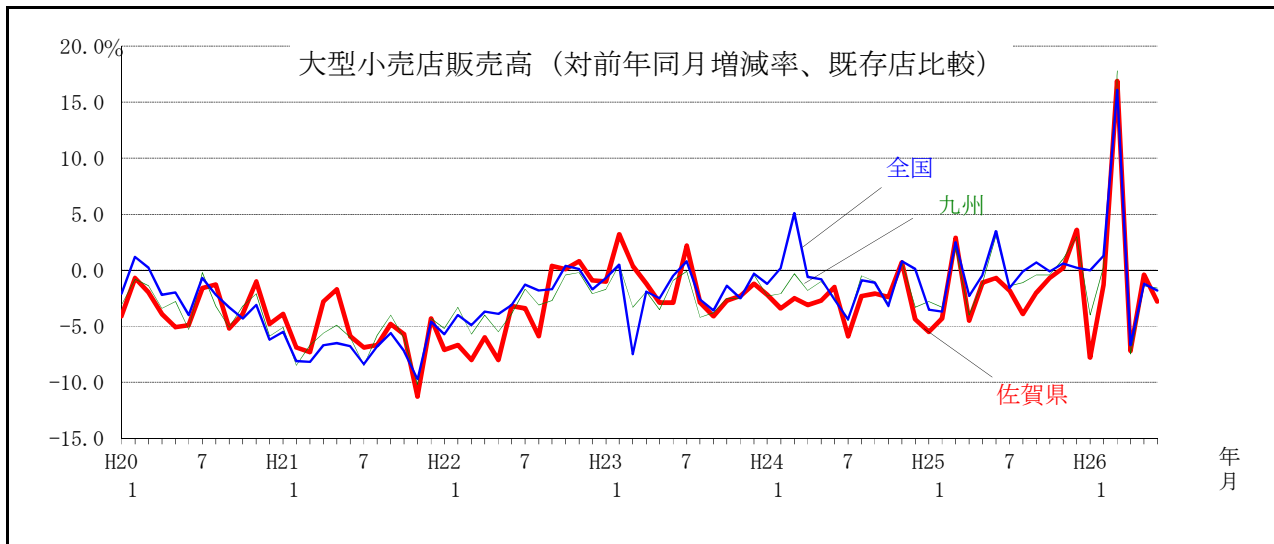
大型小売店販売額

(百万円、%)

年 月	佐 賀 県		対 前 年 同 月 増 減 率			
	全 店 販 売 額	前 月 比	佐賀県全店 (調整前)	既存店比較(店舗調整後)		
				佐賀県	九 州	全 国
21 年	69,003		-2.9	-5.7	-6.3	-7.0
22	67,958		-1.7	-4.0	-3.1	-2.6
23	70,067		-2.2	-1.3	-2.0	-1.8
24	67,990		-3.0	-2.7	-1.9	-0.8
25	67,244		-1.1	-1.4	-0.4	-0.4
25 年 1 月	6,058	-15.7	-4.2	-5.5	-2.8	-3.5
2	4,957	-18.2	-2.8	-4.3	-3.3	-3.7
3	5,501	11.0	4.3	2.9	2.0	2.5
4	5,224	-5.0	-3.1	-4.5	-4.0	-2.3
5	5,379	3.0	0.4	-1.1	-1.1	-0.4
6	5,365	-0.3	0.9	-0.7	3.1	3.5
7	5,856	9.2	-2.3	-1.8	-1.4	-1.6
8	5,629	-3.9	-4.0	-3.9	-1.1	-0.1
9	4,957	-11.9	-1.8	-2.0	-0.4	0.7
10	5,394	8.8	-0.5	-0.7	-0.4	-0.1
11	5,639	4.5	-1.4	0.2	1.0	0.6
12	7,285	29.2	1.4	3.6	3.0	0.2
26 年 1 月	5,486	-24.7	-9.4	-7.8	-4.0	-0.0
2	4,797	-12.6	-3.2	-1.3	0.3	1.3
3	6,305	31.4	14.6	16.9	17.8	16.1
4	4,741	-24.8	-9.3	-7.2	-7.5	-6.7
5	5,199	9.7	-3.3	-0.4	-1.4	-1.2
6	5,164	-0.7	-3.7	-2.8	-1.6	-1.8

九州経済産業局『大型小売店販売動向』

※九州には沖縄を含む。



6月は、既存店（当年及び前年も調査対象となった店舗）での比較は前年同月比2.8%減となり、3ヵ月連続で前年同月を下回った。

全店（調査対象が新設の店舗を含む）の販売額は51億64百万円で前年同月比3.7%減となり、3ヵ月連続で前年同月を下回った。また、前月比は0.7%減となった。

(1) 個人消費 (続き)

乗用車新規登録台数

(台、%)

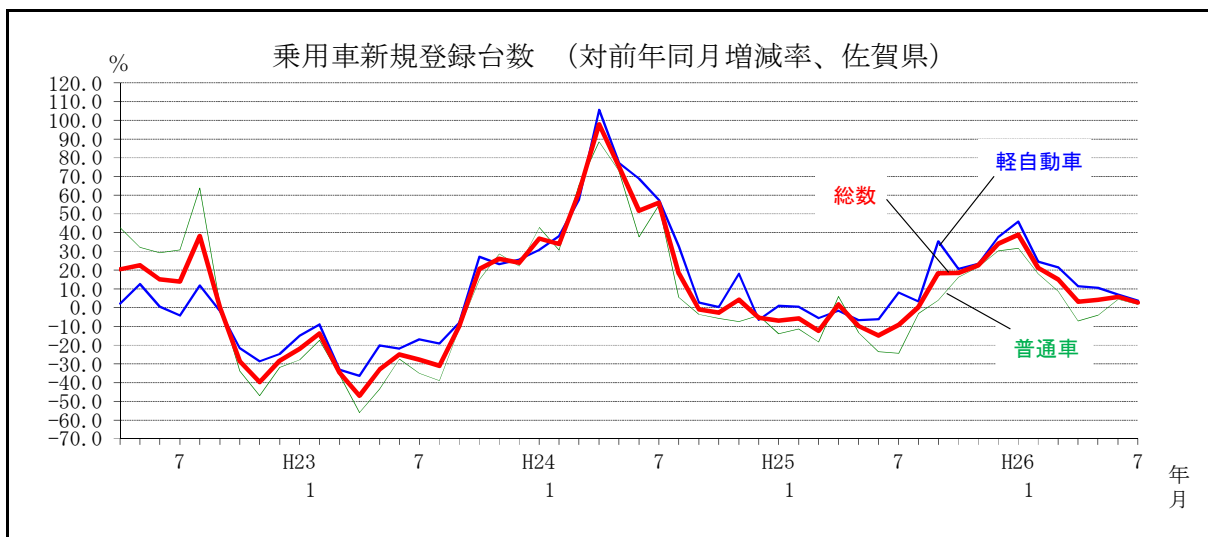
年 月	佐 賀 県				対前年同月増減率				
	総 数		内 訳		佐 賀 県			九 州	全 国
	前月比		普通車	軽自動車	総 数	普通車	軽自動車		
21 年度	29,605		16,004	13,601				8.4	6.8
22	26,879		14,834	12,045	-9.2	-7.3	-11.4	-5.7	-7.0
23	27,126		14,287	12,839	-0.9	-3.7	6.6	0.7	3.3
24	30,613		15,144	15,469	12.9	6.0	20.5	13.7	10.7
24 年 12 月	1,936	-12.2	953	983	-5.5	-4.2	-6.6	0.8	-1.9
25 年 1 月	2,435	25.8	1,184	1,251	-7.0	-14.0	0.9	-4.5	-7.3
2	2,945	20.9	1,476	1,469	-5.8	-11.4	0.5	-6.9	-8.1
3	3,816	29.6	1,937	1,879	-12.5	-18.3	-5.6	-8.5	-11.0
4	2,147	-43.7	948	1,199	1.6	5.9	-1.6	1.1	0.8
5	2,135	-0.6	948	1,187	-9.8	-13.4	-6.7	-11.6	-8.8
6	2,476	16.0	1,105	1,371	-14.8	-23.5	-6.2	-14.4	-12.5
7	2,833	14.4	1,252	1,581	-9.2	-24.4	8.1	-12.0	-9.8
8	2,141	-24.4	981	1,160	0.3	-3.2	3.4	-2.2	-1.6
9	3,003	40.3	1,435	1,568	18.3	3.9	35.4	19.8	18.1
10	2,482	-17.3	1,207	1,275	18.5	16.3	20.7	20.9	18.4
11	2,704	8.9	1,303	1,401	22.6	21.7	23.4	17.1	16.7
12	2,597	-4.0	1,242	1,355	34.1	30.3	37.8	25.7	26.4
26 年 1 月	3,384	30.3	1,559	1,825	39.0	31.7	45.9	29.1	30.7
2	3,572	5.6	1,742	1,830	21.3	18.0	24.6	18.1	18.8
3	4,390	22.9	2,105	2,285	15.0	8.7	21.6	14.7	16.8
4	2,215	-49.5	880	1,335	3.2	-7.2	11.3	-2.1	-5.1
5	2,222	0.3	909	1,313	4.1	-4.1	10.6	4.3	-1.3
6	2,620	17.9	1,154	1,466	5.8	4.4	6.9	4.0	0.1
7	2,913	11.2	1,272	1,641	2.8	1.6	3.8		

佐賀：日本自動車販売協会連合会福岡県自動車販売店協会、全国軽自動車協会連合会調

九州・全国：九州経済産業局 『九州主要経済指標 (速報)』

※普通車には小型車を含む。

※九州、全国の指数 (対前年同月増減率) は普通車と軽自動車の合計。九州には沖縄を含む。



7月は、2,913台で前年同月比2.8%増と12ヵ月連続で前年同月を上回った。また、前月比は11.2%増となった。

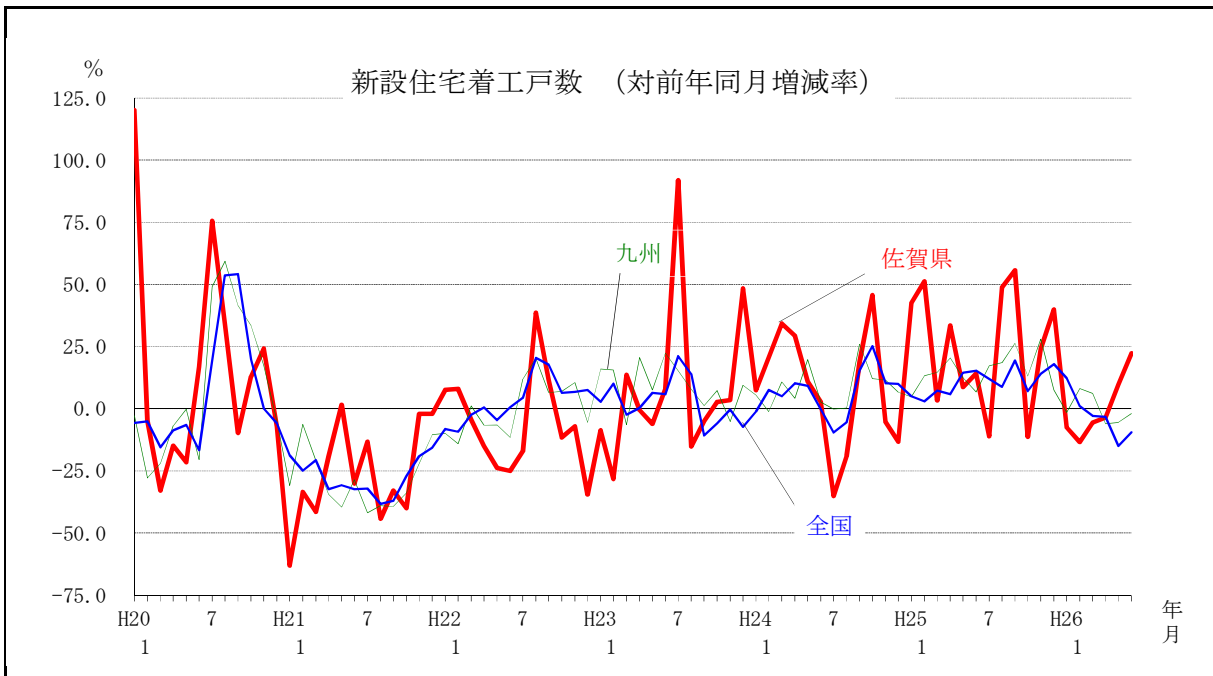
(2) 住宅建設

新設住宅着工戸数

(戸、%)

年 月	佐 賀 県			戸数対前年同月増減率			累計戸数対前年同月増減率		
	戸 数	前月比	累計戸数	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国
21 年			4,477				-28.1	-29.9	-27.9
22			4,075				-9.0	-0.1	3.1
23			4,417				8.4	8.9	2.6
24			4,524				2.4	7.7	5.8
25			5,568				23.1	15.4	11.0
25 年 1 月	372	-17.1	372	42.5	4.8	5.0	42.5	4.8	5.0
2	493	32.5	865	51.2	13.3	3.0	47.4	8.9	4.0
3	372	-24.5	1,237	3.3	14.6	7.3	30.6	10.8	5.1
4	546	46.8	1,783	33.5	20.5	5.8	31.5	13.4	5.3
5	339	-37.9	2,122	8.7	12.5	14.5	27.2	13.2	7.2
6	394	16.2	2,516	14.2	6.8	15.3	25.0	12.0	8.6
7	384	-2.5	2,900	-11.1	17.3	12.0	18.6	12.8	9.1
8	436	13.5	3,336	48.8	18.5	8.8	21.8	13.6	9.1
9	562	28.9	3,898	55.7	26.3	19.4	25.8	15.1	10.3
10	424	-24.6	4,322	-11.3	13.1	7.1	20.8	14.9	9.9
11	618	45.8	4,940	24.1	28.0	14.1	21.2	16.2	10.3
12	628	1.6	5,568	39.9	7.5	18.0	23.1	15.4	11.0
26 年 1 月	344	-45.2	344	-7.5	-1.5	12.3	-7.5	-1.5	12.3
2	427	24.1	771	-13.4	8.1	1.0	-10.9	3.3	6.7
3	351	-17.8	1,122	-5.6	6.2	-2.9	-9.3	4.3	3.4
4	527	50.1	1,649	-3.5	-6.1	-3.3	-7.5	1.4	1.6
5	372	-29.4	2,021	9.7	-5.5	-15.0	-4.8	0.0	-2.0
6	482	29.6	2,503	22.3	-1.9	-9.5	-0.5	-0.4	-3.4

国土交通省『住宅着工統計』 ※九州には沖縄を含む。



6月は、482戸で前年同月比22.3%増となり、2ヵ月連続で前年同月を上回った。また、前月比は29.6%増となった。

(3) 公共工事

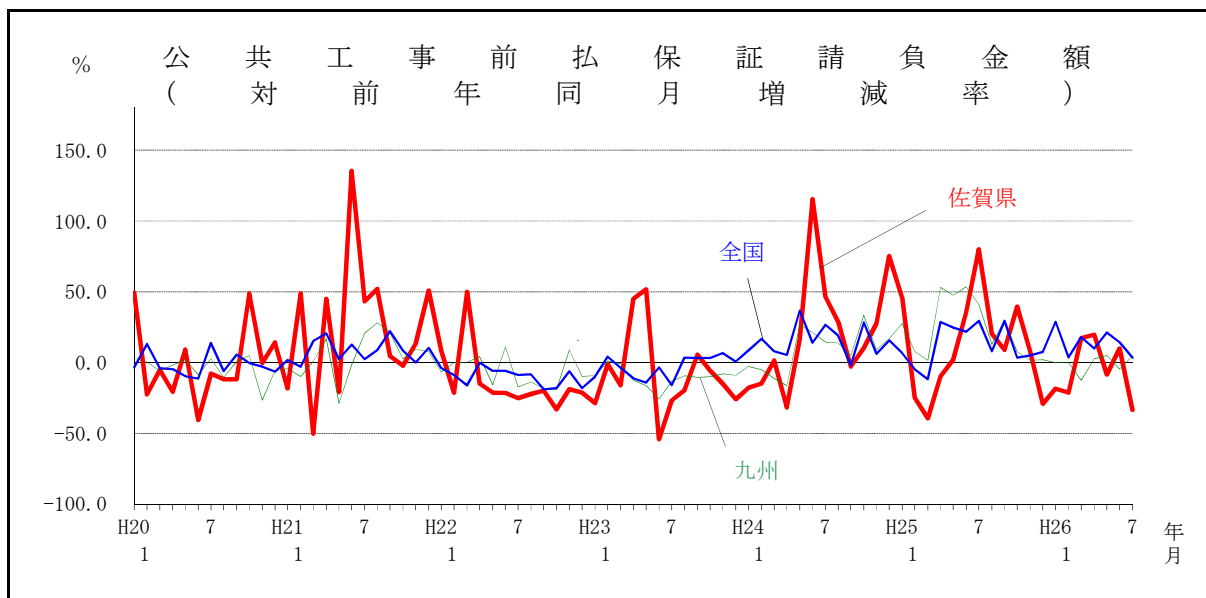
公共工事前払保証請負金額

(百万円、%)

年 月	佐 賀 県			請負金額対前年同月増減率			累計金額対前年同月増減率		
	請負金額		累計金額	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国
		前月比							
21 年度			128,121				23.3	6.4	4.9
22			101,361				-20.9	-8.1	-8.8
23			96,002				-5.3	-11.3	-0.5
24			103,685				8.0	11.9	10.3
25			116,894				19.8	2.7	10.0
24 年 12 月	10,325	28.9	86,062	75.2	17.1	15.6	15.7	12.8	15.4
25 年 1 月	6,306	-38.9	92,368	45.7	27.4	6.7	17.4	13.8	14.9
2	4,297	-31.9	96,666	-24.8	7.7	-4.8	14.5	13.4	13.4
3	7,018	63.3	103,685	-39.4	1.7	-11.7	8.0	11.9	10.3
4	11,250	60.3	11,250	-9.7	53.0	28.6	-9.7	53.0	28.6
5	8,768	-22.1	20,018	2.0	47.5	24.8	-4.9	50.6	27.1
6	10,885	24.1	30,903	35.4	53.4	21.7	6.2	51.7	25.2
7	17,764	63.2	48,667	79.9	41.0	29.4	24.9	48.3	26.4
8	10,423	-41.3	59,091	20.3	12.9	7.9	24.1	39.3	22.6
9	10,498	0.7	69,590	8.9	30.2	29.4	21.5	37.2	23.8
10	14,576	38.8	84,166	39.5	7.6	3.5	24.3	31.1	20.4
11	8,649	-40.7	92,816	7.9	1.6	4.9	22.6	27.7	18.8
12	7,325	-15.3	100,141	-29.1	2.0	7.5	16.4	25.1	17.9
26 年 1 月	5,141	-29.8	105,281	-18.5	-0.2	28.8	14.0	23.1	18.5
2	3,383	-34.2	108,664	-21.3	0.0	3.7	12.4	21.6	17.6
3	8,228	143.2	116,894	17.2	-12.5	18.1	12.7	17.6	17.7
4	13,475	63.8	13,475	19.8	2.7	10.0	19.8	2.7	10.0
5	8,033	-40.4	21,509	-8.4	4.9	21.1	7.4	3.6	14.4
6	11,962	48.9	33,472	9.9	-4.7	14.3	8.3	0.6	14.4
7	11,804	-1.3	45,276	-33.5	4.8	3.5	-7.0	1.8	11.4

西日本建設業保証(株)

※四捨五入の関係で累計額が内訳と一致しない場合がある。九州には沖縄を含む。



7月は、請負金額118億04百万円で対前年同月比33.5%減となった。また、前月比は1.3%減となった。

(4) 鉱工業生産

鉱工業生産指数 (季節調整済)

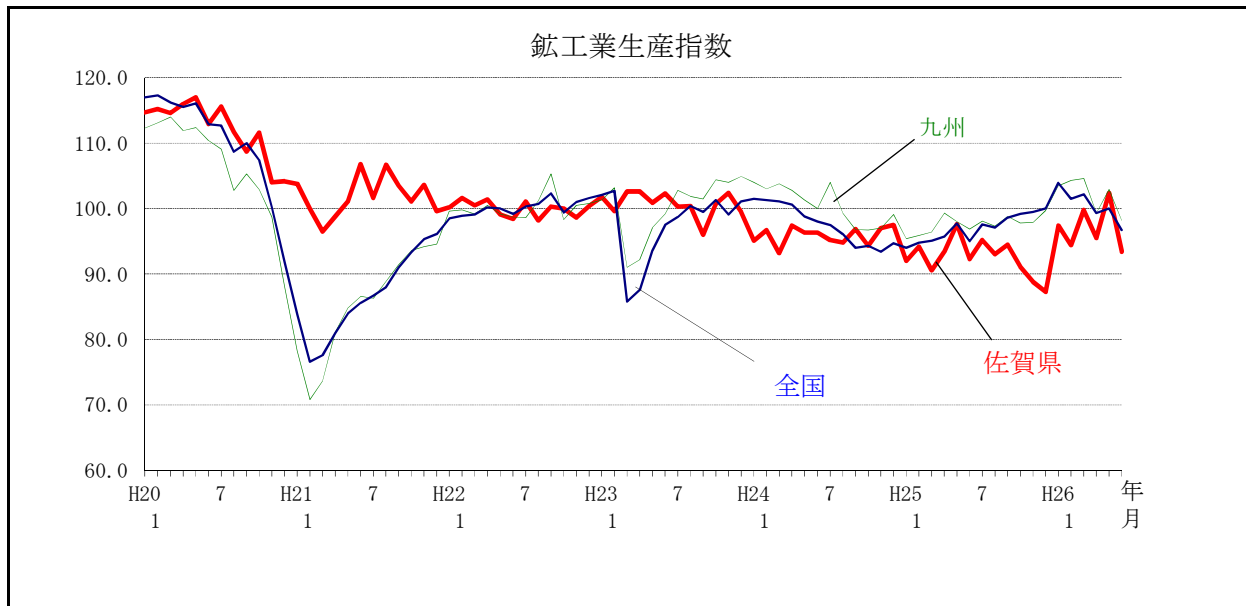
(%)

年 月	指 数			対 前 月 増 減 率			対 前 年 同 月 増 減 率		
	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国
22年平均	100.0	100.0	100.0				-1.8	17.1	15.6
23	100.7	100.1	97.2				0.7	0.1	-2.8
24	96.1	100.9	97.8				-4.6	0.8	0.6
25年 4月	93.4	99.3	97.3	3.1	3.0	0.6	-3.2	-1.2	-3.2
5	97.6	98.0	97.7	4.5	-1.3	2.1	1.3	-4.1	-1.0
6	92.3	96.9	95.0	-5.4	-1.1	-2.8	-5.0	-5.3	-4.7
7	95.2	98.1	97.6	3.1	1.2	2.7	1.0	-2.5	1.9
8	93.0	97.3	97.1	-2.3	-0.8	-0.5	-2.8	-3.7	-0.6
9	94.5	98.8	98.6	1.6	1.5	1.5	-2.0	3.2	5.3
10	91.1	97.8	99.2	-3.6	-1.0	0.6	-3.3	1.0	5.4
11	88.8	97.9	99.5	-2.5	0.1	0.3	-9.3	-0.8	4.8
12	87.3	99.7	100.0	-1.7	1.8	0.5	-9.6	3.4	7.2
26年 1月	97.4	103.5	103.9	11.6	3.8	3.9	5.9	8.4	10.6
2	94.4	104.3	101.5	-3.1	0.8	-2.3	0.2	8.7	7.0
3	99.8	104.6	102.2	5.7	0.3	0.7	10.1	8.4	7.4
4	95.5	99.3	99.3	-4.3	-5.1	-2.8	2.3	0.0	3.8
5	102.4	r 102.9	r 100.0	7.2	r 3.6	r 0.7	3.9	r 3.4	r 1.0
6	93.4	p 98.2	p 96.7	-8.8	p -4.6	p -3.3	2.1	p 2.9	p 3.2

佐賀：統計調査課『佐賀県鉱工業指数月報』 平成22年=100

九州・全国：九州経済産業局『九州主要経済指標(速報)』 平成22年=100

※年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数。九州には沖縄を含まない。pは速報値、rは確報値を表す。



6月は、93.4で前年同月比2.1%増となり、6ヵ月連続で前年同月を上回った。一方、前月比は8.8%減となった。

(4) 鈇工業生産 (続き)

鈇工業出荷、在庫指数 (季節調整済) (%)

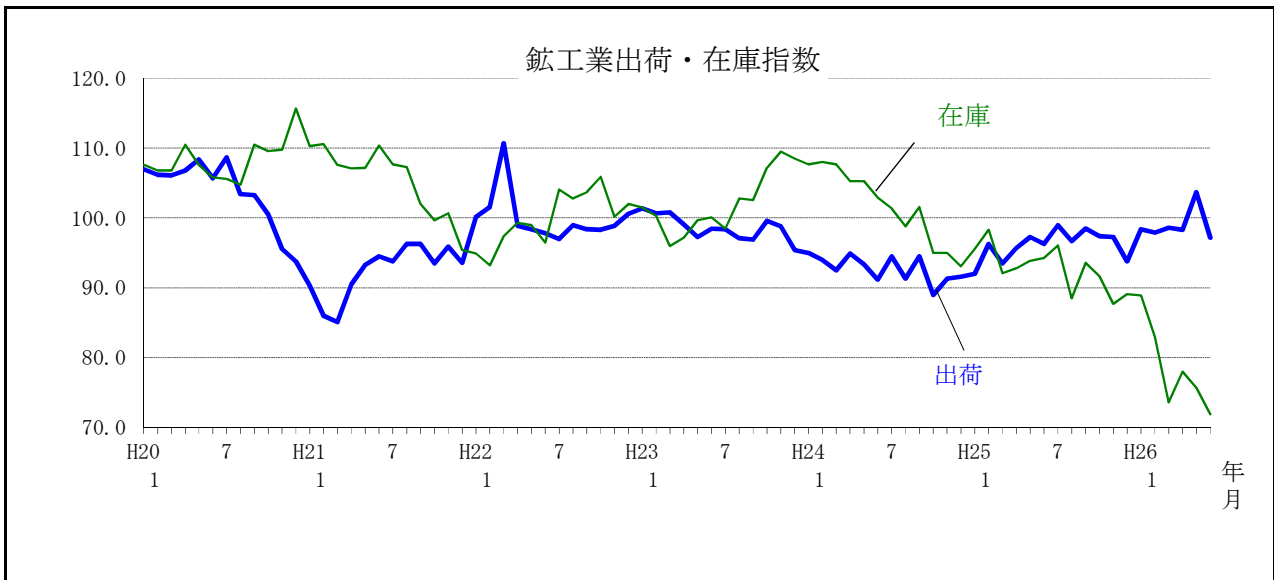
年 月	出 荷		在 庫	
	指 数	対前年同 月増減率	指 数	対前年同 月増減率
22 年平均	100.0	8.5	100.0	-5.3
23	98.5	-1.5	102.1	2.1
24	93.0	-5.6	101.8	-0.3
25 年 4 月	95.7	2.1	92.8	-11.8
5	97.3	4.2	93.9	-10.8
6	96.3	4.3	94.3	-8.3
7	99.0	6.1	96.1	-5.3
8	96.7	4.7	88.5	-10.4
9	98.5	4.4	93.6	-7.9
10	97.4	9.5	91.7	-3.5
11	97.3	5.2	87.7	-7.7
12	93.8	3.7	89.1	-4.3
26 年 1 月	98.4	6.9	88.9	-6.9
2	97.9	1.7	83.0	-15.6
3	98.6	5.5	73.6	-20.1
4	98.3	2.7	78.0	-16.0
5	103.7	5.3	75.7	-19.4
6	97.2	2.2	71.9	-23.8

統計調査課『佐賀県鈇工業指数月報』
 ※年平均の指数及び対前年同月増減率は原指数

陶磁器生産、出荷高 (t、百万円)

年 月	生 産	出 荷	
	重 量	重 量	金 額
22	9,385	9,105	8,917
23	8,222	8,227	8,159
24	6,239	-	-
25 年 4 月	517	-	-
5	491	-	-
6	468	-	-
7	476	-	-
8	469	-	-
9	476	-	-
10	487	-	-
11	532	-	-
12	537	-	-
26 年 1 月	489	-	-
2	482	-	-
3	565	-	-
4	527	-	-
5	508	-	-
6	487	-	-

統計調査課『生産動態統計調査』
 ※出荷金額は、平成22年3月公表時から「タイル」
 を含めた数値に改訂した。
 ※平成24年1月から生産のみの公表となった。



(5) 雇用労働

所定外労働時間数

平成22年平均=100

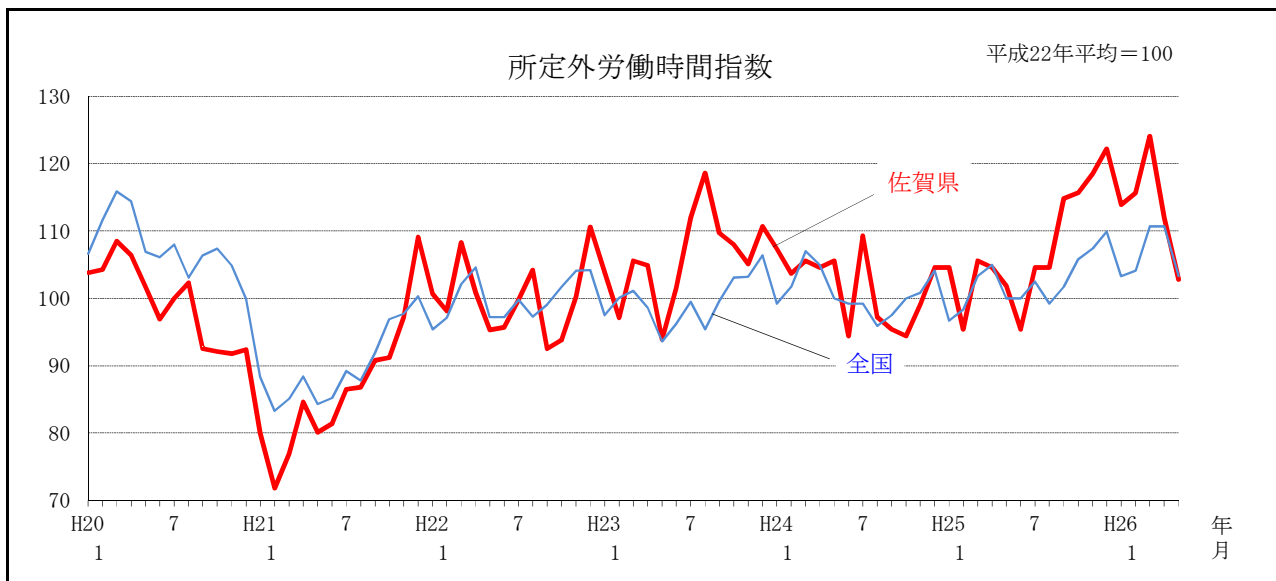
(時間、%)

年 月	所定外労働時間数		同 指 数		対前年同月増減率	
	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国	佐賀県	全 国
20 年平均	11.3	12.4	99.4	107.6	-10.7	-2.8
21	9.1	12.9	86.4	89.9	-13.2	-16.5
22	10.1	13.4	100.0	100.0	15.9	11.3
23	10.3	11.9	105.9	99.5	5.9	-0.5
24	11.0	12.2	101.8	100.7	-3.9	1.2
24 年 12 月	11.3	12.6	104.6	104.1	-5.5	-2.2
25 年 1 月	11.3	11.7	104.6	96.7	-2.6	-2.5
2	10.3	11.9	95.4	98.3	-8.0	-3.3
3	11.4	12.5	105.6	103.3	0.0	-2.4
4	11.3	12.7	104.6	105.0	0.0	0.0
5	11.0	12.1	101.9	100.0	-3.5	0.0
6	10.3	12.1	95.4	100.0	1.1	0.8
7	11.3	12.4	104.6	102.5	-4.3	3.3
8	11.3	12.0	104.6	99.2	7.6	3.4
9	12.4	12.3	114.8	101.7	20.3	4.3
10	12.5	12.8	115.7	105.8	22.6	5.8
11	12.8	13.0	118.5	107.4	19.6	6.5
12	13.2	13.3	122.2	109.9	16.8	5.6
26 年 1 月	12.3	12.5	113.9	103.3	8.9	6.8
2	12.5	12.6	115.7	104.1	21.3	5.9
3	13.4	13.4	124.1	110.7	17.5	7.2
4	12.1	13.4	112.0	110.7	7.1	5.4
5	11.1	12.5	102.8	103.3	0.9	3.3

佐賀：統計調査課『毎月勤労統計調査』（事業所規模30人以上）

全国：厚生労働省『 “ ” 』（ “ ” ）

※増減率は指数をベースとする。



(5) 雇用労働 (続き) (倍)

有効求人倍率(受理地別)(季節調整済)

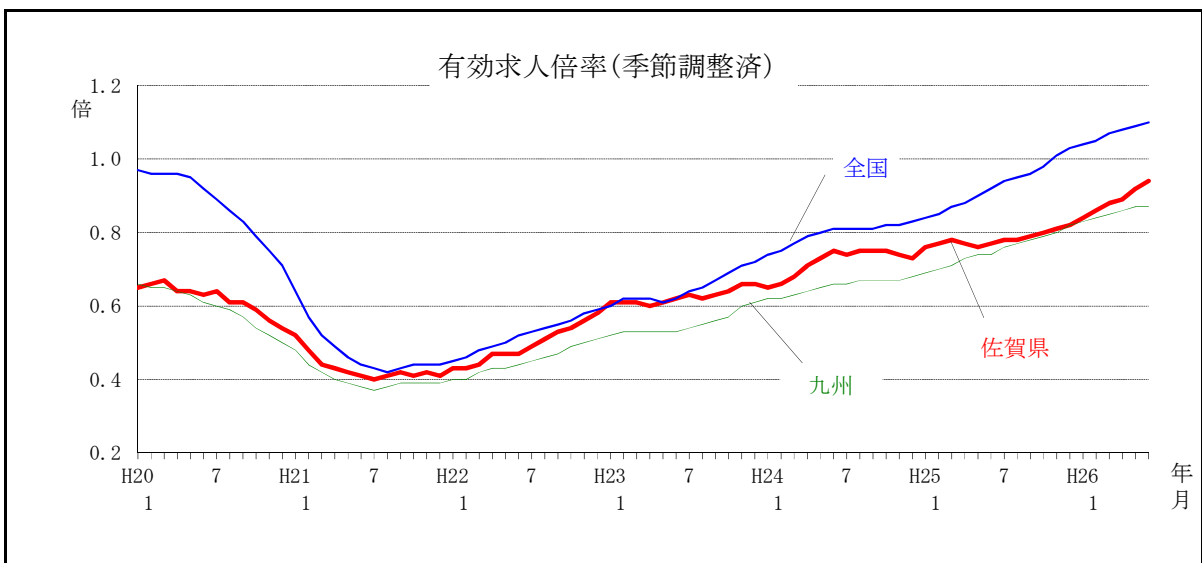
年 月	有効求人倍率		
	佐賀県	九州	全国
19年度	0.69	0.71	1.02
20	0.57	0.54	0.77
21	0.42	0.39	0.45
22	0.53	0.48	0.56
23	0.64	0.57	0.68
24	0.75	0.67	0.82
24年 12月	0.73	0.68	0.83
25年 1月	0.76	0.69	0.84
2	0.77	0.70	0.85
3	0.78	0.71	0.87
4	0.77	0.73	0.88
5	0.76	0.74	0.90
6	0.77	0.74	0.92
7	0.78	0.76	0.94
8	0.78	0.77	0.95
9	0.79	0.78	0.96
10	0.80	0.79	0.98
11	0.81	0.80	1.01
12	0.82	0.82	1.03
26年 1月	0.84	0.83	1.04
2	0.86	0.84	1.05
3	0.88	0.85	1.07
4	0.89	0.86	1.08
5	0.92	0.87	1.09
6	0.94	0.87	1.10

佐賀労働局『一般職業紹介状況』
厚生労働省『一般職業紹介状況』
※パートタイムを含む。九州には沖縄を含む。
※年度の数値は原数値。

地区別有効求人倍率(受理地別)(原数値) (倍)

年 月	安定所別有効求人倍率					
	佐賀	唐津	武雄	伊万里	鳥栖	鹿島
19年度	0.75	0.59	0.59	0.70	0.72	0.58
20	0.63	0.53	0.51	0.52	0.58	0.52
21	0.43	0.41	0.40	0.43	0.40	0.44
22	0.53	0.47	0.53	0.62	0.55	0.55
23	0.69	0.55	0.60	0.63	0.63	0.56
24	0.83	0.62	0.56	0.75	0.83	0.62
24年 12月	0.89	0.67	0.60	0.81	0.93	0.69
25年 1月	0.92	0.65	0.65	0.78	0.94	0.70
2	0.92	0.65	0.64	0.78	0.91	0.75
3	0.90	0.67	0.61	0.74	0.90	0.69
4	0.75	0.64	0.56	0.68	0.79	0.61
5	0.71	0.63	0.56	0.73	0.79	0.58
6	0.71	0.67	0.57	0.73	0.76	0.57
7	0.76	0.70	0.61	0.74	0.89	0.56
8	0.78	0.69	0.59	0.78	0.89	0.57
9	0.81	0.73	0.60	0.81	0.92	0.58
10	0.86	0.77	0.64	0.83	1.06	0.60
11	0.88	0.81	0.68	0.89	1.08	0.68
12	0.92	0.88	0.70	0.95	1.16	0.75
26年 1月	0.94	0.87	0.67	0.94	1.07	0.79
2	0.94	0.92	0.71	0.96	1.08	0.79
3	0.93	0.92	0.71	0.92	1.07	0.73
4	0.84	0.90	0.64	0.84	0.94	0.65
5	0.85	0.88	0.61	0.85	0.94	0.60
6	0.92	0.95	0.63	0.98	0.87	0.59

佐賀労働局『一般職業紹介状況』
※パートタイムを含む。

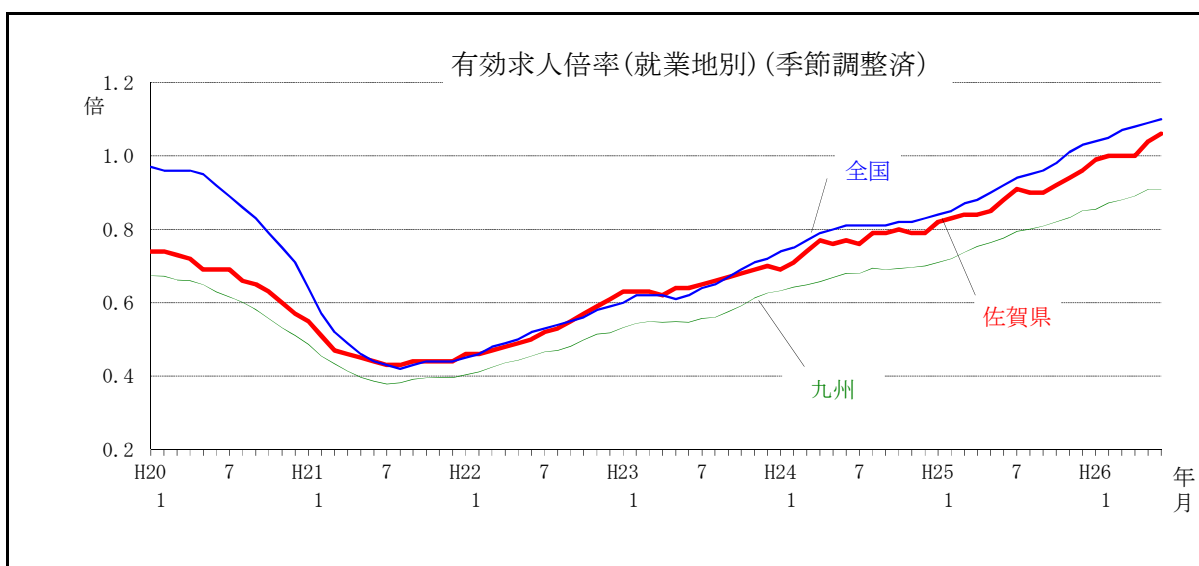


6月は、0.94倍で前年同月を0.17ポイント上回り、51ヵ月連続で前年同月を上回った。また、前月比は0.02ポイント上回った。

(5) 雇用労働 (続き) (倍)
有効求人倍率(就業地別)(季節調整済)

年 月	有効求人倍率		
	佐賀県	九州	全国
24年 5月	0.76	0.67	0.80
6	0.77	0.68	0.81
7	0.76	0.68	0.81
8	0.79	0.69	0.81
9	0.79	0.69	0.81
10	0.80	0.69	0.82
11	0.79	0.70	0.82
12	0.79	0.70	0.83
25年 1月	0.82	0.71	0.84
2	0.83	0.72	0.85
3	0.84	0.74	0.87
4	0.84	0.75	0.88
5	0.85	0.76	0.90
6	0.88	0.78	0.92
7	0.91	0.79	0.94
8	0.90	0.80	0.95
9	0.90	0.81	0.96
10	0.92	0.82	0.98
11	0.94	0.83	1.01
12	0.96	0.85	1.03
26年 1月	0.99	0.85	1.04
2	1.00	0.87	1.05
3	1.00	0.88	1.07
4	1.00	0.89	1.08
5	1.04	0.91	1.09
6	1.06	0.91	1.10

厚生労働省『一般職業紹介状況』を元に作成
※パートタイムを含む。九州には沖縄を含む。



6月は、1.06倍で前年同月を0.18ポイント上回り、51ヵ月連続で前年同月を上回った。また、前月比は0.02ポイント上回った。

(6) 企業倒産

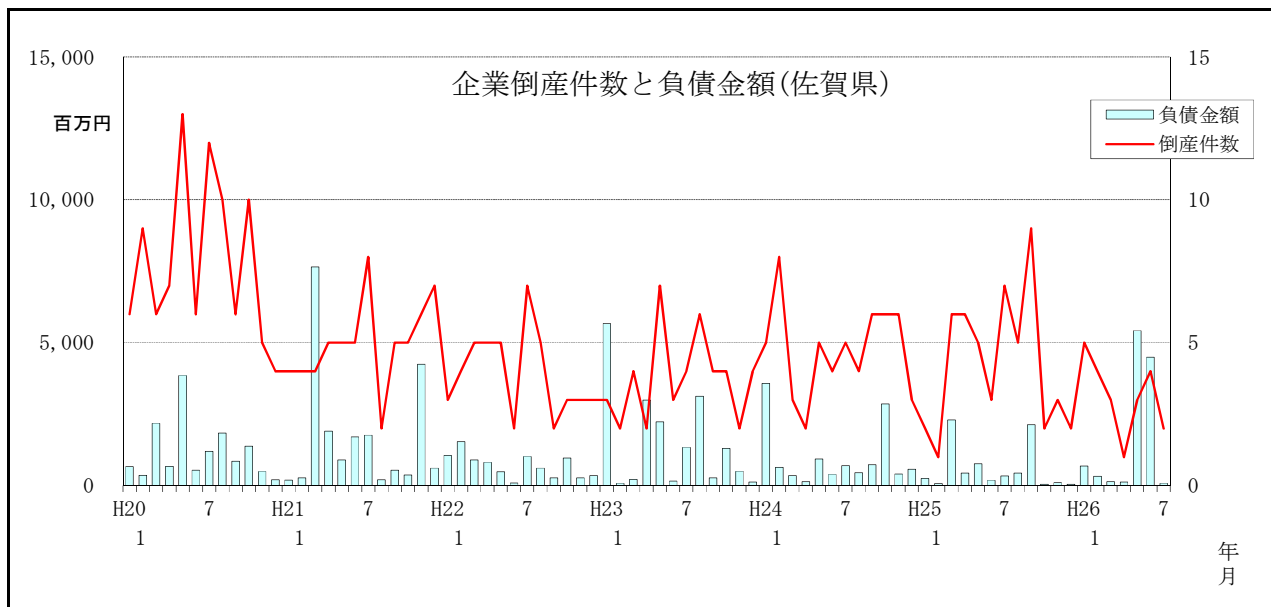
企業倒産件数、負債金額

(件、百万円、%)

年 月	佐 賀 県				累計件数対前年同月増減率			累計金額対前年同月増減率		
	件 数	累計件数	金 額	累計金額	佐賀県	九 州	全 国	佐賀県	九 州	全 国
21 年		60		20,367	-36.2	-24.9	-1.1	43.0	-50.2	-43.6
22		47		8,363	-21.7	-23.1	-13.9	-58.9	-48.6	3.3
23		45		18,003	-4.3	4.1	-4.4	115.3	24.1	-49.8
24		57		11,726	26.7	-0.2	-4.8	-34.9	-10.3	6.7
25		51		7,117	-10.5	-13.0	-10.5	-39.3	-23.4	-27.4
25 年 1 月	2	2	248	248	-60.0	-21.3	-5.2	-93.1	-151.7	-35.7
2	1	3	66	314	-76.9	-14.4	-8.6	-92.5	80.7	-59.6
3	6	9	2,303	2,617	-43.8	-23.3	-12.7	-42.6	15.1	-57.7
4	6	15	442	3,059	-16.7	-19.5	-12.2	-34.9	-26.6	-19.6
5	5	20	765	3,824	-13.0	-16.4	-11.5	-32.1	-20.0	-22.5
6	3	23	185	4,009	-14.8	-13.5	-10.9	-33.4	-14.7	-10.4
7	7	30	338	4,347	-6.3	-10.3	-9.4	-35.2	-15.0	-26.9
8	5	35	442	4,789	-2.8	-12.0	-10.1	-33.1	-21.4	-26.6
9	9	44	2,134	6,923	4.8	-10.1	-10.3	-12.2	-20.6	-24.6
10	2	46	48	6,971	-4.2	-12.5	-10.0	-35.1	-21.7	-25.3
11	3	49	106	7,077	-9.3	-12.8	-10.0	-36.5	-26.2	-27.0
12	2	51	40	7,117	-10.5	-13.0	-10.5	-39.3	-23.4	-27.4
26 年 1 月	5	5	682	682	150.0	16.9	-7.5	175.0	-38.6	40.3
2	4	9	327	1,009	200.0	13.4	-11.0	221.3	-28.2	8.8
3	3	12	140	1,149	33.3	5.6	-11.5	-56.1	-24.4	-1.3
4	1	13	126	1,275	-13.3	4.5	-8.3	-58.3	-24.5	-44.5
5	3	16	5,415	6,690	-20.0	-1.2	-10.9	74.9	-22.5	-39.1
6	4	20	4,496	11,186	-13.0	0.8	-9.7	179.0	-12.8	-41.4
7	2	22	76	11,262	-26.7	-6.5	-10.4	159.1	-15.1	-40.8

(株) 東京商工リサーチ『全国企業倒産状況』

※負債金額1千万円以上。九州には沖縄を含む。



7月は、倒産件数2件、負債金額76百万円で、前月と比べて件数は2件減で、金額は44億20百万円減となった。

(7) 物 価

消費者物価指数

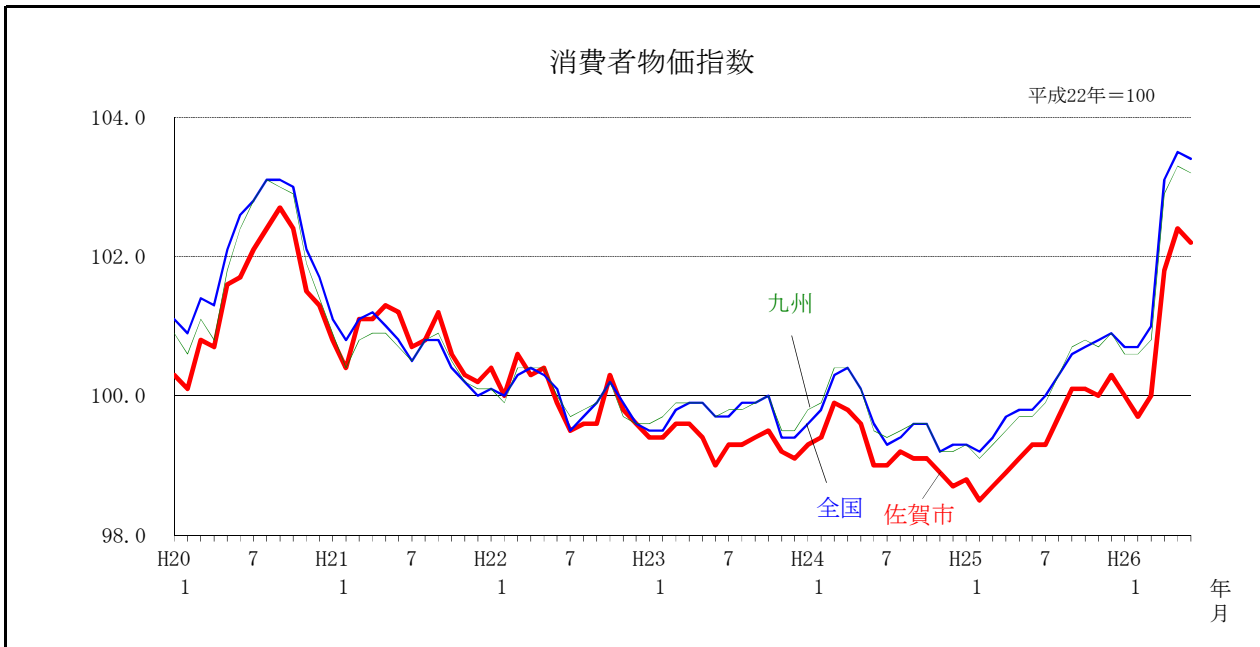
平成22年=100

(%)

年 月	指 数			対 前 月 増 減 率			対 前 年 同 月 増 減 率		
	佐 賀 市	九 州	全 国	佐 賀 市	九 州	全 国	佐 賀 市	九 州	全 国
21 年平均	100.8	100.6	100.7				-0.7	-1.3	-1.4
22	100.0	100.0	100.0				-0.8	-0.6	-0.7
23	99.4	99.8	99.7				-0.7	-0.2	-0.3
24	99.3	99.7	99.7				-0.1	-0.1	0.0
25	99.4	100.0	100.0				0.2	0.3	0.4
24 年 12 月	98.7	99.2	99.3	-0.2	-0.1	0.0	-0.4	-0.4	-0.1
25 年 1 月	98.8	99.3	99.3	0.1	0.1	0.0	-0.6	-0.5	-0.3
2	98.5	99.1	99.2	-0.3	-0.2	-0.2	-1.0	-0.8	-0.7
3	98.7	99.3	99.4	0.2	0.2	0.2	-1.2	-1.1	-0.9
4	98.9	99.5	99.7	0.2	0.2	0.3	-0.8	-0.9	-0.7
5	99.1	99.7	99.8	0.2	0.2	0.1	-0.5	-0.4	-0.3
6	99.3	99.7	99.8	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2
7	99.3	99.9	100.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.5	0.7
8	99.7	100.3	100.3	0.4	0.4	0.3	0.5	0.8	0.9
9	100.1	100.7	100.6	0.4	0.4	0.3	1.0	1.1	1.1
10	100.1	100.8	100.7	0.0	0.1	0.1	1.0	1.2	1.1
11	100.0	100.7	100.8	-0.1	-0.1	0.0	1.1	1.5	1.5
12	100.3	100.9	100.9	0.3	0.2	0.1	1.7	1.8	1.6
26 年 1 月	100.0	100.6	100.7	-0.3	-0.3	-0.2	1.2	1.4	1.4
2	99.7	100.6	100.7	-0.3	-0.1	0.0	1.2	1.5	1.5
3	100.0	100.8	101.0	0.3	0.3	0.3	1.3	1.5	1.6
4	101.8	102.9	103.1	1.9	2.0	2.1	3.0	3.4	3.4
5	102.4	103.3	103.5	0.5	0.4	0.4	3.3	3.6	3.7
6	102.2	103.2	103.4	-0.2	-0.1	-0.1	3.0	3.5	3.6

統計調査課『消費者物価指数』

※九州には沖縄（那覇市）を含む。



6月は、102.2で前年同月比3.0%増となった。一方、前月比は0.2%減となった。

(8) 金融

金融機関別貸出残高(佐賀県)

(億円、%)

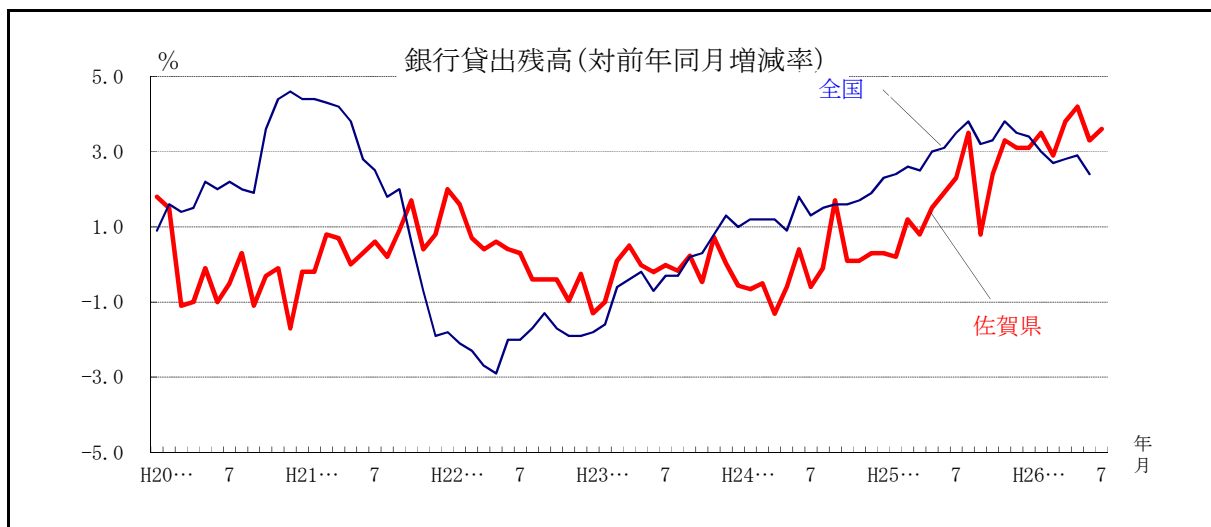
貸出約定平均金利

(年利%)

年月末	合計					銀行対前年 同月増減率		年月	地方銀行		
	銀行	信用 金庫	信用 組合	銀行	信用 組合	佐賀県	全国		佐賀県	九州	全国
21年	13,615	11,253		1,776	586	0.8	-1.9	21年	-	-	1.804
22	13,923	11,225		2,139	559	-0.2	-1.9	22	-	-	1.694
23	13,910	11,228		2,131	551	0.0	1.3	23	-	-	1.581
24	14,004	11,264		2,178	562	0.3	1.9	24	-	-	1.464
25	14,142	11,612		2,195	335	3.1	3.5	25	-	-	1.353
25年 1月	13,896	11,172	-0.8	2,167	557	0.3	2.3	25年 1月			1.456
2	13,895	11,179	0.1	2,160	556	0.2	2.4	2			1.449
3	14,162	11,412	2.1	2,177	573	1.2	2.6	3			1.431
4	13,904	11,201	-1.8	2,144	559	0.8	2.5	4			1.422
5	14,013	11,307	0.9	2,145	561	1.5	3.0	5			1.411
6	14,102	11,392	0.8	2,146	564	1.9	3.1	6			1.404
7	14,116	11,412	0.2	2,140	564	2.3	3.5	7			1.393
8	14,248	11,535	1.1	2,148	565	3.5	3.8	8			1.387
9	14,130	11,417	-1.0	2,145	568	0.8	3.2	9			1.375
10	14,140	11,417	0.0	2,151	572	2.4	3.3	10			1.370
11	14,243	11,502	0.7	2,166	575	3.3	3.8	11			1.365
12	14,142	11,612	1.0	2,195	335	3.1	3.5	12			1.353
26年 1月	14,294	11,519	-0.8	2,191	584	3.1	3.4	26年 1月			1.348
2	14,337	11,568	0.4	2,183	586	3.5	3.0	2			1.340
3	14,543	11,738	1.5	2,202	603	2.9	2.7	3			1.328
4	14,401	11,630	-0.9	2,183	588	3.8	2.8	4			1.320
5	14,582	11,784	1.3	2,208	590	4.2	2.9	5			1.310
6	14,570	11,766	-0.2	2,211	593	3.3	2.4	6			1.305
7	14,642	11,825	0.5	2,221	596	3.6					

佐賀：H20.2まで日本銀行佐賀事務所『佐賀県内金融統計』
H20.3から(社)佐賀銀行協会、佐賀信用金庫、佐賀県信用組合協会提供
全国：日本銀行『金融経済統計月報』
※暦年値は各年12月を採用。

全国：日本銀行『貸出約定平均金利の推移』
※佐賀、九州の調査(佐賀県金融概況及び九州主要経済指標)は廃止。
※貸出約定平均金利には当座貸越を含む。
※暦年値は各年12月を採用。



7月の銀行貸出残高は、1兆1,825億円の前年同月比3.6%増となった。また、前月比は0.5%増となった。

(9) 人口

人口、世帯

(人)

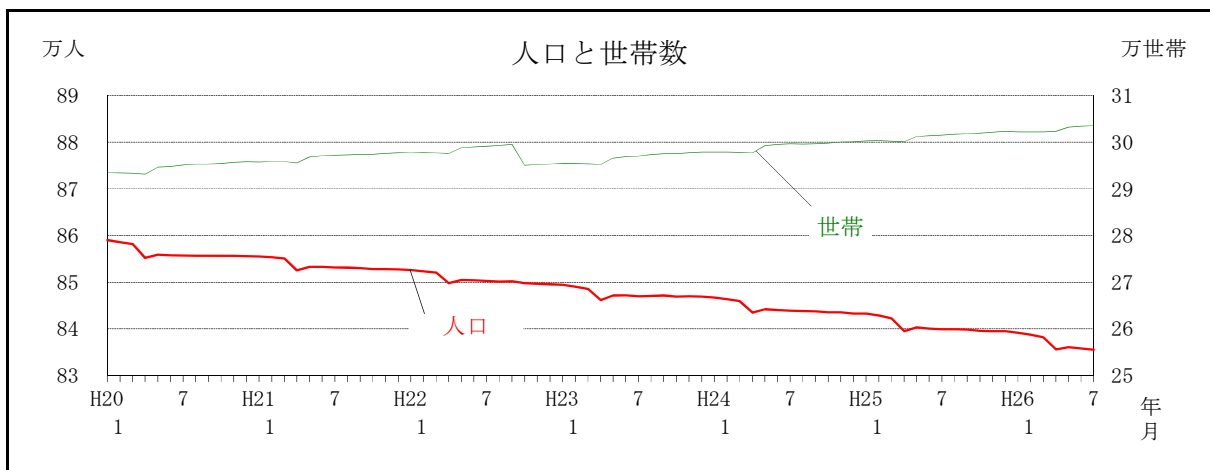
(世帯)

年月	人口			世帯数		
	人口	対前月増減数	対前年増減数	世帯数	対前月増減数	対前年増減数
20年	855,676		-3,529	295,425		2,423
21	852,825		-2,851	297,429		2,004
22	849,788		-	295,038		-
23	846,922		-2,866	297,524		2,486
24	843,505		-3,417	299,776		2,252
24年 11月	843,554	49	-3,391	300,054	278	2,290
12	843,302	-252	-3,586	300,134	80	2,261
25年 1月	843,279	-23	-3,424	300,300	166	2,385
2	842,860	-419	-3,498	300,369	69	2,474
3	842,269	-591	-3,675	300,206	-163	2,384
4	839,546	-2,723	-3,946	300,092	-114	2,358
5	840,311	765	-3,886	301,190	1,098	1,938
6	840,116	-195	-3,927	301,404	214	1,871
7	839,910	-206	-4,006	301,530	126	1,867
8	839,887	-23	-3,925	301,715	185	2,093
9	839,834	-53	-3,935	301,828	113	2,139
10	839,615	-219	-3,890	301,958	130	2,182
11	839,544	-71	-4,010	302,121	163	2,067
12	839,508	-36	-3,794	302,292	171	2,158
26年 1月	839,171	-337	-4,108	302,218	-74	1,918
2	838,762	-409	-4,098	302,184	-34	1,815
3	838,198	-564	-4,071	302,218	34	2,012
4	835,603	-2,595	-3,943	302,295	77	2,203
5	836,067	464	-4,244	303,251	956	2,061
6	835,794	-273	-4,322	303,434	183	2,030
7	835,565	-229	-4,345	303,555	121	2,025

統計調査課『佐賀県の推計人口』

※22年の人口・世帯数は国勢調査の確定値。

※年値は各年10月1日現在、月値は各月1日現在。



(人口) 7月は、835,565人で、前年同月と比べ4,345人の減少となり、平成9年5月以降連続して、前年同月を下回った。また、前月に比べ229人減少した。

(世帯) 7月は、303,555世帯で、前年同月と比べ2,025世帯の増加となった。また、前月に比べ121世帯増加した。

3 佐賀県景気動向指数

1 平成26年5月の動向

- ◆ 先行指数 **50.0%** .. 2か月連続で50%となった。
- ◆ 一致指数 **42.9%** .. 9か月振りに50%を下回った。
- ◆ 遅行指数 **66.7%** .. 3か月振りに50%を上回った。

〈個別指標の動向〉

		+ となった指標		- となった指標		保ち合い(0)	
《先行系列》		鉱工業在庫率(生産財・逆)	4か月連続	所定外労働時間数	2か月連続		
採用系列数	10	新設住宅着工戸数	2か月連続	新規求人数	3か月連続		
拡張系列数	5.0	企業倒産件数(逆)	2か月連続	鉱工業生産指数(生産財)	2か月連続		
指 数	50.0	不渡手形金額(逆)	3か月連続	乗用車新車登録台数	3か月連続		
		銀行貸出残高(☆)	2か月連続	手形交換金額(☆)	2か月連続		
《一致系列》		有効求人倍率(就業地別)	17か月連続	就職率	5か月振り		
採用系列数	7	鉱工業生産指数(総合)	2か月振り	大型店売上高(☆)	2か月振り		
拡張系列数	3.0	鉱工業出荷指数(総合)	2か月振り	着工建築物床面積(産業用)	4か月振り		
指 数	42.9			輸入総額(唐津港+伊万里港)	3か月連続		
《遅行系列》		雇用保険受給実人員(逆)	18か月連続	常用雇用指数	5か月連続		
採用系列数	6	陶磁器生産重量	2か月振り	鉱工業在庫指数(総合)	6か月連続		
拡張系列数	4.0	消費者物価指数(☆)	2か月連続				
指 数	66.7	銀行預貸率	4か月連続				

(逆)は逆サイクルを示す。

(☆)は対前年同月比で、その他はセンサス法により季節調整を行っている。

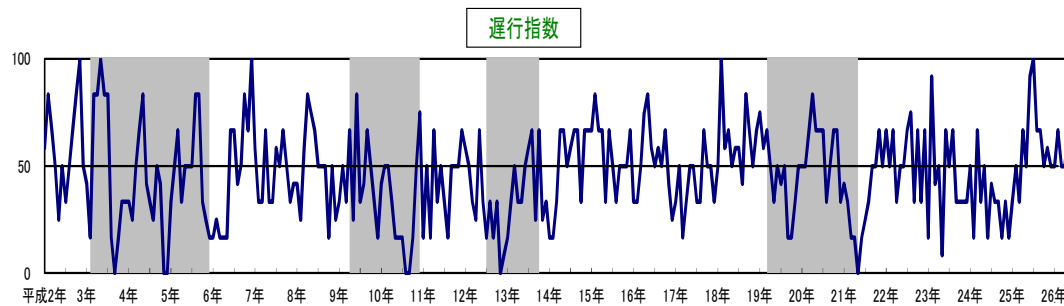
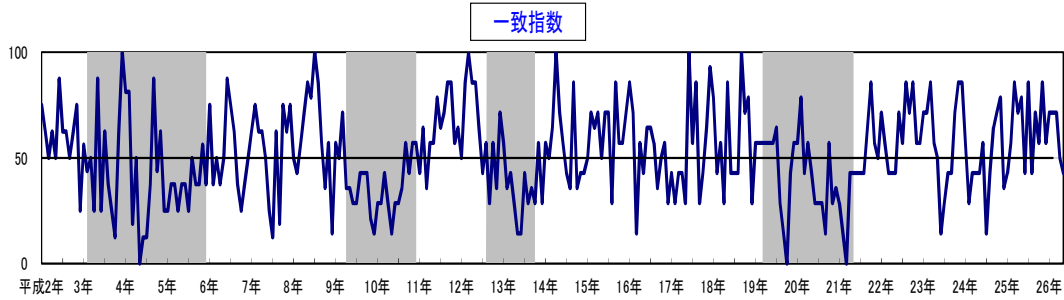
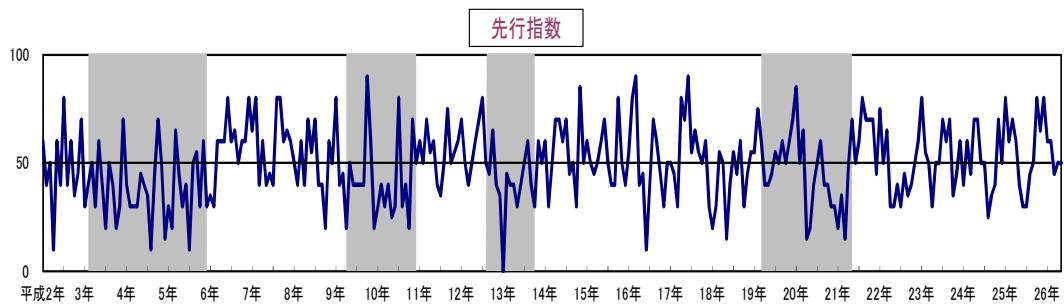
景気動向指数 (DI : Diffusion Index) の見方

- ★ DIは、景気の動きを各種の指標によって総合的にとらえようとするもので、各系列で採用指標のうち3ヵ月前と比較して増加している系列(+)が何%を占めているかを表したものです。各系列において、指数の計算方法は次式によります。

$$\text{指数} = (\text{「+」の指標数} + 0.5 \times \text{保ち合い「0」の指標数}) \div \text{当該採用指標数} \times 100$$
- ★ DIには3つの指標があり、それぞれ下記のような特徴があります。
 - 「先行指数」・・・ 景気に対し先行して動き、景気の先行きを予測する。
 - 「一致指数」・・・ 景気に対しほぼ一致して動き、景気の現状を示す。
 - 「遅行指数」・・・ 景気に対し遅れて動き、景気の動きを確認する。
- ★ 一致指数が基調的に50%を上回って推移している時期は景気拡張期、50%を下回って

DIのグラフ

〈カレントDIグラフ〉



〈累積DIグラフ〉



※ シャド一部分は景気後退期を示す。

今月の累積DI = 先月の累積DI + (今月のDI - 50)